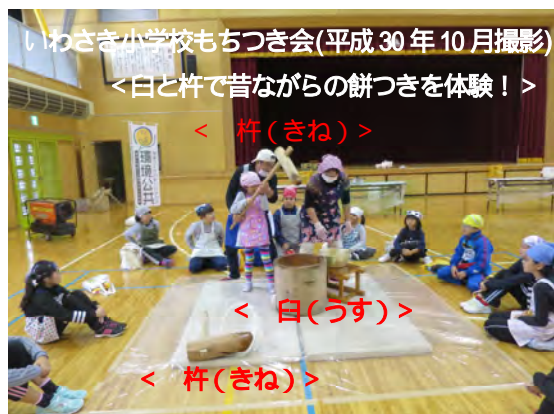


環境公共通信 西北版第35号



～地域住民等と連携した「いわさき小学校の学校田」での活動内容～

～田植え～ 平成30年5月21日

【くろ君】 「いわさき小学校の学校田」での活動内容は？

【おべ様】 学校田では、「黒崎地区環境公共推進協議会」の方々の協力のもと、田植えや稲刈り体験を行っているよ。

平成30年5月21日に行った田植えは、青天のもと、いわさき小学校4年生10人が協議会会員13人の支援を受けて、素足で泥の中を歩きながら手植え体験をしました。日本海から吹く爽やかな風を受けながら、泥の中を素足で歩いて気持ちよかったとみんなが言っていたみたいだね。

～稲刈り～ 平成30年10月9日

【おべ様】 平成30年10月9日には、小学校4年生10人が「黒崎地区環境公共推進協議会」の会員14人の支援を受けて、鎌の使い方を教わりながら、稲刈りを体験したんだよね。

【くろ君】 あれ、コンバインに乗っているのは？

【おべ様】 男子小学生と「黒崎地区ほ場整備組合」の組合長だよ。組合長の計らいによって、コンバインのオペレータ体験もしました。(同乗しているだけです。)下町ロケットでは無人機械で稲刈りをしていましたが、ICT(情報通信技術)の農業分野へ活用が進めば、黒崎地区の田んぼに無人機械が走るのも近い将来ではないかもしれないね。

～餅つき会～ 平成30年11月15日

【くろ君】 田植え、稲刈りとくれば、あとはメインイベントだね。

【おべ様】 いわさき小学校の全校もちつき会が平成30年11月15日、同校の体育館で行われたんだ。推進協議会の方々が「臼(うす)」と「杵(きね)」を提供し、農作業を体験した4年生中心に準備をお手伝いしたそうだよ。今時、「臼」と「杵」も珍しいね。黒崎集落の方が保存していてくれて、子供達にとっては、いい思い出にもなるね。

【くろ君】 ところで、どんなお餅ができあがったの？

【おべ様】 つきたてのお餅は、雑煮・あんこ・きなこ・ごまの4種類！！参加者全員で収穫に感謝しおいしくいただきました。

【くろ君】 このもちつき会は田んぼの整備をする前から行っていると耳にしたけれど？

【おべ様】 元々は中山間地域等直接支払交付金の活動を支援したのが始まりで、今日まで継続しているんだよ。校長先生も地域の方々にとても感謝していて、今後も継続をお願いしたいっておっしゃっていたよ。

【くろ君】 未来を担う子供達を地域の方々が支援しているってすばらしいね。

【おべ様】 田んぼの整備前から行っている活動が、田んぼの大区画化等の整備を契機に、今後も未永く継続して地域活性化に繋がることをお祈りします！

「環境公共」ホームページ：<http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/kankyokoukyou.html>